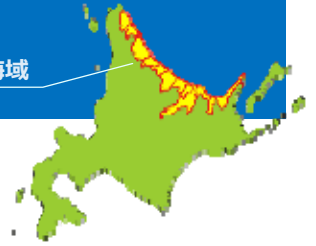


オホーツク海海域 藻場ビジョン

実効性のある効率的な藻場の保全・創造に向けた行動計画

オホーツク海海域



【藻場の保全・創造に向けた対策実施箇所及び対策内容】

産業上重要なコンブ類の安定供給およびウニ類に対する餌料供給場、ソイ類・アイナメ等の稚魚の隠れ場や餌場等の創出のため、嵩上げ礁等の設置により、令和13年度までにコンブ類やホンダワラ類などを対象とした7.6haの藻場を造成、ウニ類の食圧を抑制する密度管等による1.2haの藻場の保全をし、またドローンによる画像解析などの新技術の開発により効率的な藻場の管理を行い、計1,406haの藻場の造成・維持を目標とする。

藻場の衰退要因に応じたハード・ソフト対策

